

# 28 高等学校 工業科 (電気) 実技 (問題)

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 次の図1に示す配線図をもとに、準備された材料を使用し、あとの施工条件(1)～(7)に従って配線工事を完成させなさい。なお、図2は自動点滅器代用の端子台説明図を示し、自動点滅器は図2の端子台で代用することとします。また、準備された工具及び材料以外は、使用できないものとします。

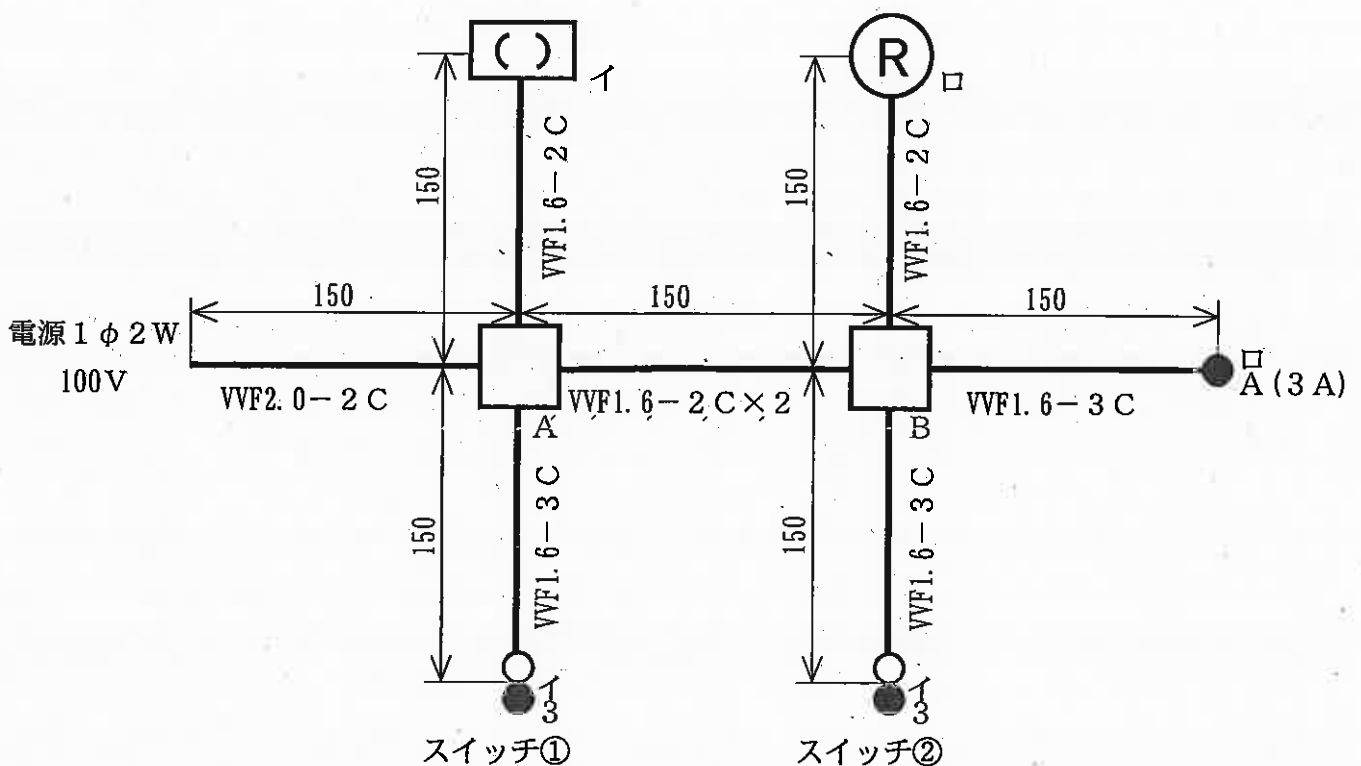


図1 配線図

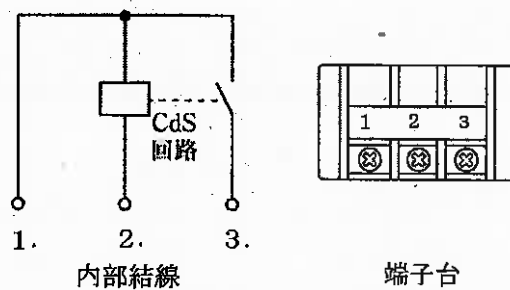


図2 自動点滅器代用の端子台説明図

- 注：1 図記号は、原則として JIS C 0303:2000 に準拠し、作業に直接関係ない部分は省略又は簡略化しています。
- 2 回路に示す電線の長さの単位は、すべて [mm] とします。
- 3 (R) はランプレセプタクルを示しています。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

〈施工条件〉

- (1) 配線及び器具の配置は、「図1 配線図」に従って行うこととします。
- (2) 自動点滅器代用の端子台は、「図2 自動点滅器代用の端子台説明図」に従って使用することとします。
- (3) 3路スイッチ及びパイロットランプの配線方法は、次のア・イの方法によることとします。
  - ア 3路スイッチの記号「0」の端子には、電源側又は負荷側の電線を接続すること。
  - イ パイロットランプは、引掛シーリングローゼットと異時点滅させること。
- (4) 電線の色別指定（絶縁被覆の色）は、次のア～ウの条件によることとします。
  - ア 接地側電線は、すべて白色を使用すること。
  - イ 電源から自動点滅器、スイッチ②及び端子台の1の端子に至る非接地側電線は、すべて黒色を使用すること。
  - ウ 次の（ア）・（イ）の器具には、白色の電線を結線すること。
    - （ア）ランプレセプタクルの受金ねじ部の端子とすること。
    - （イ）引掛シーリングローゼットの接地側極端子とすること。
- (5) ジョイントボックス（アウトレットボックス）内の電線は、必ず接続点を設けることとし、接続方法は、次のア・イにより終端接続とすることとします。
  - ア ジョイントボックスA部分での電線接続は、リングスリーブにより圧着接続とすること。
  - イ ジョイントボックスB部分での電線接続は、差込形コネクタにより接続とすること。
- (6) ジョイントボックス（アウトレットボックス）は、打抜き済み穴だけを使用することとします。
- (7) ランプレセプタクルの台座及び引掛シーリングローゼットのケーブル引込口は欠かずに、下部（裏側）からケーブルを挿入することとします。